

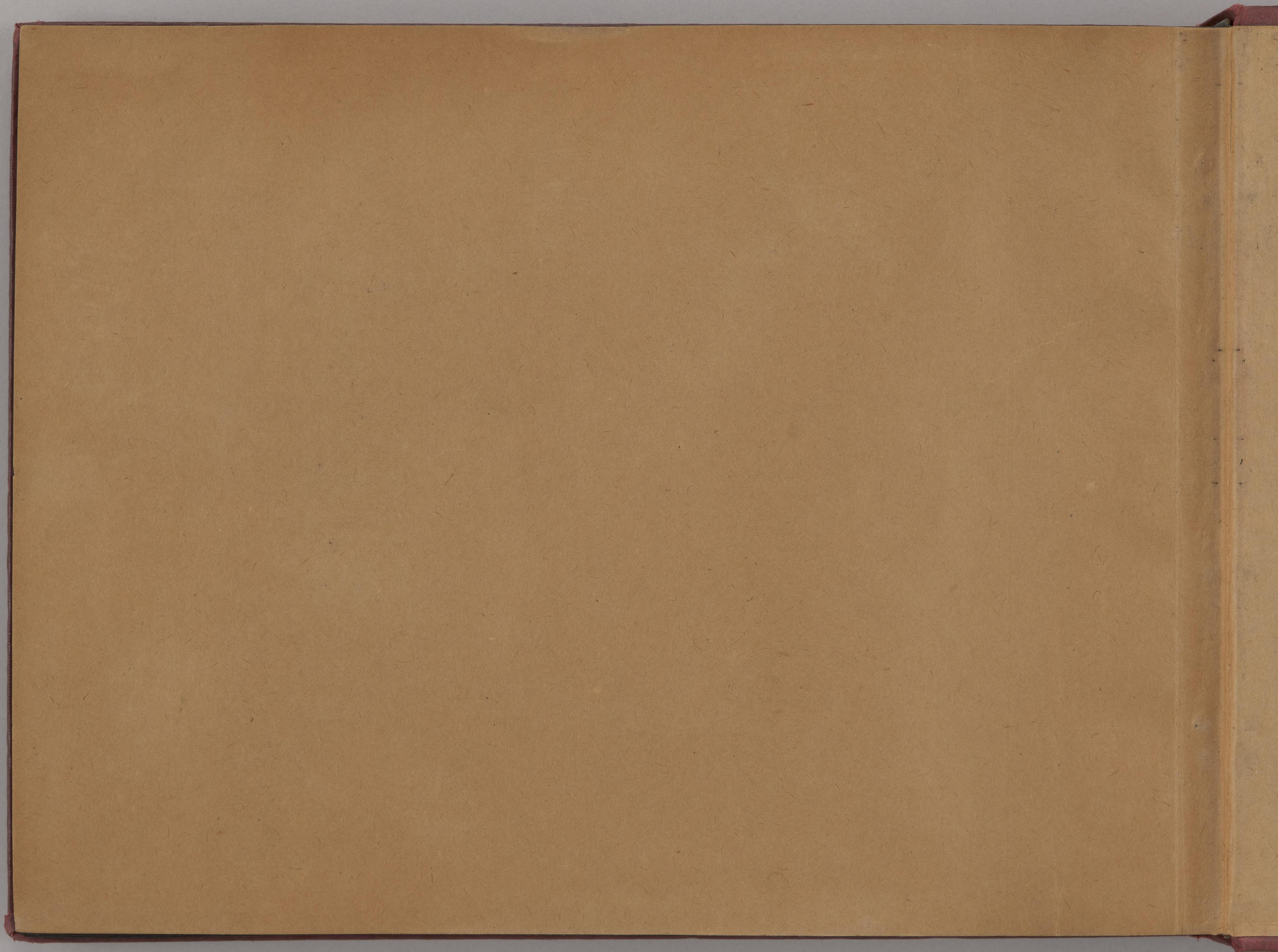
1201100596037

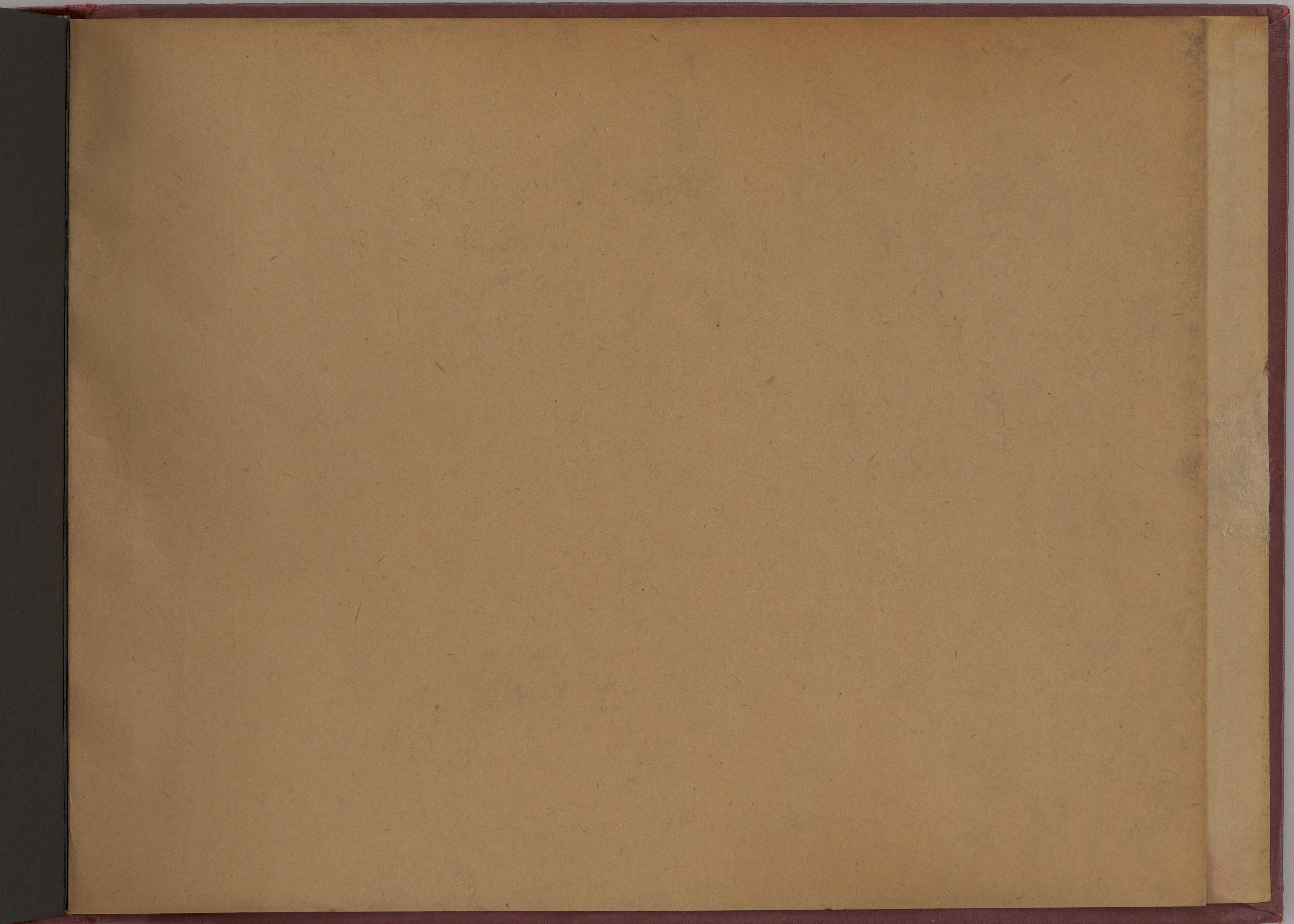


禁電子式複写











同盟寫眞

内地ニユース

第一號

◎成田山開基一千年祭に因み

Ⅱ出演俳優不動尊へ參詣Ⅱ

(東京)十二年三月一日

關東大靈場成田山開基一千年祭に當り因縁淺からめ劇界では感思報謝の意を籠めて豪華陣を布き三月の歌舞枝座では三日初日で菊、羽、幸、友其他の顔ぶれて成田山大縁起夫慶兵亂Ⅱ二幕、「文覺」一幕を上演する。一日午前十一時「不動」Ⅱ「文覺」二役の幸四郎初め友右衛門、彦三郎、仁左衛門等の一行は深川不動尊に參詣祈願を籠めた

寫眞は

一、參詣の一行(向つて左から)仁左衛門、彦三郎、幸四郎、松緑、友右衛門



◎滿洲國建國五周年記念日

(東京)十二年三月一日

今日日友邦滿洲國の輝かしい建國五周年の佳き日
滿洲帝國の基礎固く、日滿兩國の親善厚くこの
日在京滿洲國大使館では午後二時から麻布櫻田
町と同館で建國五周年祝賀の大茶會を開き盛大
に建國の佳き日を祝つた、參會者は林首相以下
各閣僚、池田日銀總裁、近衛、富田貴衆院議長
獨、伊兩國大使等約四百五十名の朝野の名士、
林首相と謝滿洲國大使との挨拶があつた後、日
滿兩國の萬歳を唱へ、園遊會に入り同四時散會
又牛込辨天町の滿洲國留學生會館では午後四時
から約百名の男女學生が恭々しく拜賀式を行つ
た。

寫真は

一、大使館に於る遙拜式

一、日滿兩國萬歳



同盟寫眞

内地ニユース

第一號

◎お睦じき溥傑氏と浩姫

(東京)十二年三月二日

陽春四月三日軍人會館で盛大な華燭の典を擧げ
させられる滿洲國皇帝陛下皇弟溥傑氏は御婚約
の我名門嵯峨公勝侯令孫浩姫と共に建國五周年
記念祭が日滿兩國で盛大に行はれた日、御仲も
睦じく自動車を驅つて多摩御陵に參拜、姫が幼
時から養育された母堂の里方上大崎中丸の濱口
右衛門氏邸を訪問、姫の祖母いと刀自(七三)
等と打くつろいで晚餐を伴になされた。

寫眞は

一、睦じき御二方(於濱口邸)



同盟寫眞 運動ニユース 十二年三月二日

◎快勝の日の大江選手

(ニニユーヨク) 發同盟

去る二月七日當地マチソン・スクエア・ガ
デンで開催されたミルロイズ陸上競技大會棒高
跳競技に招かれて参加した我が大江季雄選手が
伯林オリムピックの覇者メドウス、世界記録の
保持者ヴァロフ兩選手を相手に四米二四の好記
録で遠征初の競技に優勝した事は當時本社運動
記事にて既報の處であるが、寫眞は試合後彼の
宿敵メドウス選手(左)と握手する大江選手



同盟寫眞

内地ニユース

第一號

◎佐藤駐佛大使歸朝

(東京)十二年三月二日夜

專任外相の呼び聲高い駐佛大使佐藤尙武氏は夫人令嬢同伴二日午後九時東京驛着ツバメで歸京した。

寫眞は

一、東京驛にて(向つて右より佐藤大使、夫人令嬢)



◎ 生きたお雛様が並んで

|| けふはうれしい雛祭 ||

(東京) 十二年三月三日

桃のお節句、けふはうれしい雛祭です。おいしい御馳走や、お白酒を(ホンの少し)頂いて楽しくお祭をいたませう。お嬢ちゃん方のお家のお雛様がまるで夢のお國のやうに生きてゐたならそれはどんなに面白いでせうネエ。そのお伽断のお雛祭は三日午前十時から淀橋區柏木の有隣幼稚園で行はれました。大きな雛壇の上に本統の装束をつけた内裏様や五人囃、官女其他型の如く並びました。みんなで十四人です。可愛いお目々をパチパチしてゐるでせう。これを取圍んで園兒一同の雛祭の唄の合唱、たまり兼ねて官女さん達が踊り出しました。お腹の空いた内裏様がお料理を頂いてます。アハハ愉快だなア。

寫眞は

- 一、生きたお雛様
- 一、官女の踊り
- 一、内裏様のお食事



同盟寫眞

内地ニュース

第二號

◎政民兩黨幹事長會見

Ⅱ三千萬圓増額承認Ⅱ

(東京)十二年三月四日

永井民政、安藤政友兩黨幹事長は四日午前十一時院内議長室において會見地方交付金増額問題につき協議の結果

多少の不満はあつてもこの際政府の誠意を認め三千萬圓増額をもつて圓滿解決したいといふに意見の一致を見た、よつて民政黨では直ちに黨の態度を小山豫算委員長に傳達、又政友會では午后零時半から院内に代議士會を開き黨の態度を正式決定したのち小山委員長までこの旨傳達することをなつた。

寫眞は

一、會見の兩黨幹事長(右は安藤氏左は永井氏)



同盟寫眞 運動ニユース 十二年三月四日

◎ 沙ヤモニー・スキー大會

(シヤモニー) 發同盟

一九三七年度世界スキー選手權大會は去る二月十一日參加國十六ヶ國代表選手出場の下に盛大な開會式が舉行、豪華な火蓋を切つた。
寫眞は

(一) 折から次期冬季オリムピック大會場を議する國際スキー聯盟理事會がありこのスキー大會を控へて全く國際色にぬりつされたシヤモニーの街

(二) カジノ・モンブラン前廣場に於ける開會式

(三) (上) 參加のナチス・ドイツ選手、(向つて左より) ドーバー・ヴェツタ博士、エーデル、ミューラー、ピエルブリエーデル、ハンス・カムゼルの各選手

(下) 同アメリカ・チーム



同盟寫眞

内地ニュース

第一號

◎皇太子殿下還啓

(東京)十二年三月五日

葉山御用邸に御滯在中であらせられた皇太子殿下には愈々三月下旬に新御殿東宮假御所に御移りあらせられるが六日地久節、七日の順宮様の御誕辰を控へさせられて五日順宮様御同伴、約二ヶ月振りに宮城に還啓遊ばされた春麗らかな此の日殿下には清々しい御服を召され順宮様と御揃ひにて廣幡大夫、石川傳育官、伊地知御養育掛以下を従へさせられ略式自動車鹵簿にて午前十時五分御用邸附屬邸御出門、同十九分逗子驛御發車、電車にて同十一時十八分東京驛御著車、宮城に還啓、御待ち兼ねの御兩親陛下に御久方振りに御對面、御機嫌彌々御麗はしく拜されたと承はる。

御寫眞は

一、於東京驛謹寫



同盟寫眞

内地ニユース

第四號

◎五千圓の大犬お目見得

(東京)十二年三月五日

五日横濱入港の平安丸に小牛程の大きな犬が乗つてゐた、これはアイルランド・ウォルフ・フアンド種で「ガイ」君と呼ぶ未だ二才に足らない牡だが身長七十六センチ現在の體重百二十五ポンドだが百五十ポンドまでにはなると云ふから拳闘選手でいつても堂々たるミドル級の選手だ併し身體と面つきに似合はず心は優しく船中の嬢ちゃん坊ちゃん達のよい御相手になつてゐた、これを買つて來たのは東京芝公園前機械輸入商アンドリュース商會主、米人リチャード・アンドリュース氏で、約五千圓、一日の食餌は生肉三ポンド、ドッグビスケット三ポンドをペロリ素晴らしい鋭敏な嗅覺を持ち獵犬として優秀なものである。

寫眞は

一、ガイ君と御主人



同盟寫眞

内地ニユース

第一號

◎堂々三千の女軍行進

地久節の佳き日を壽ぐ

(東京)十二年三月六日

春綻ぶ地久節の六日、國母陛下御三十四回御誕辰の佳き日を「婦人報國祭」として國運の隆昌と國威の發揚を祈願する愛國婦人會主催の奉祝式典と行進は午前九時靖國神社々前の開會式に始まつて盛大に舉行、三千余名の女性が社前に宣言朗讀の後勇ましい樂隊の行進を先頭に二重橋前へと各團體旗、校旗を春風になびかせて賑かな奉祝行進をつゞけ午前十時半宮城前で「天皇、皇后兩陛下の萬歲」を三唱、意義ある式を終つた。

寫眞は

一、二重橋前にて



同盟寫眞

内地ニユース

第四號

◎ トーキョーを通じて

抱負を談る佐藤新外相

(東京) 十二年三月六日

就任早々外交一元化を宣明した新外相佐藤尙武氏はその抱負を海外に傳ふべく六日午后零時半外務大臣官邸に於いてトーキョーに納まり流暢な英語でその抱懐する帝國の外交方針の一端を述べた。

寫眞は

一、 トーキョーに納る佐藤外相



同盟寫眞

内地ニュース

第八號

◎水の女王前畑嬢結婚式

(名古屋) 二十二年三月七日

水の女王前畑秀子嬢の結婚式は七日午後三時熱田神宮で擧げられた、高島田に結び上げた水々しい艶姿の前畑嬢は盟友小島一枝嬢の介添役で境内に群る一千餘の人々を縫つて到着、名醫大桐原博士夫妻の媒酌の下に三國一の花婿^也故宮中顧問官丸尾錦作氏七男、名醫大桐原外科副手兵藤正彦氏(二九)と三々九度の盃を交した。

寫眞は

一、喜びの新郎新婦



同盟

海外字要三ノス 三月七日

棒高跳三銃士

和ストン並級同盟

去る二月十四日、和ストン、カ、ム、ン、に
 於て行はれた和ストン、ア、ス、レ、ク、ク、ム、ン、
 の陸上競技大会、棒高跳の、谷、川、一、也、
 甚、良、り、棒、高、跳、三、銃、士、つ、た、か、り、
 ウ、ア、ー、ロ、フ、大、江、キ、ト、ウ、久、各、選、手、
 高、之、の、競、技、會、に、於、て、ウ、ア、ー、ロ、フ、選、
 手、は、十、四、呎、四、寸、八、分、の、七、を、跳、ん、で、西、
 吹、四、寸、の、ケ、ー、ト、が、ラ、ウ、ン、氏、の、中、に、あ、る、
 室内、棒、高、跳、競、技、世、界、紀、録、を、
 破、つ、た、



同盟手交

内地三ノ久

第一号

③ 对支圣清使印送別会

(東京一十三年三月七日)

次王謙を、氏を团长とする支那聖清使印團の一行は
 来る十日神戶解纜の長途丸に出発するが、林首相
 は、大目午後六時かゝる首相官邸に右一カを招待、送
 別晚餐会を開催、政府側から、林首相、結城
 藏相、監野法相、杉山陸相、木内海相、^{佐藤外相、}
 佐野外相、河原田内相、堀外務次官、使節団側から
 は、次王謙次氏以下、三島清次郎、大岩澄、尾崎
 正吉、石川沁助、狭山呈徳、堀野、森山凌一郎、如
 藤敦三郎、油谷恭一の諸氏出席、日支問題につき
 留意を示し、是等の交換を遂行、日八時半散会した
 (手交は、その送別会)



同盟寫眞

内地ニユース

第四一七號

◎老大豫算案通過確定

(東京)十二年三月八日

會期餘すところ二週日餘となつた八日の貴族院本會議は午前十時十七分振鈴、閣僚席には林首相を始め初登壇の佐藤外相の顔も並ぶ、かくて諸般の報告後日程終つて國務大臣の演說に對する質疑に入つたが、大河内輝耕子の質問に答へて立つた佐藤新外相、形式は答辯だが事實上はその抱懷する外交政策の施政方針を披瀝する堂の第一聲對ソ、對英、對支、對米、説き來り説き去る辯舌は滔々として淀みなく並居る毀譽連感嘆久ふしてしはぶき一つなく傾聽又傾聽、衆議院は午后一時より本會議を開き十二年度總豫算案を上程小山委員長の報告後討論に入り大

多數を以つて可決確定した。

寫眞は

一、三上參次博士(右)と大河内輝耕子(左)の

質問

一、佐藤外相の初答辯 Ⅱ以上貴族院Ⅱ

一、總豫算案討論の日

一、小山委員長の報告

Ⅱ以上衆議院本會議Ⅱ



同盟寫眞

内地ニユース

第二號

◎總持寺の光榮

二世禪師に國師號

御進宮に御下賜金

(東京) 十二年三月九日

畏き邊りでは鶴見總持寺二世峨山紹碩禪師に大
現宗猷國師の諡號を御宣下あらせられ、また目
下同寺で御造營中の後醍醐天皇御靈殿建築費中
へ御内帑金一封並に四月十日より廿三日に亘る
後醍醐天皇六百回御遠忌香華料として金二千圓
を御下賜の七日仰出されたので現貫首伊藤道海
禪師は宗門の光榮に感激、九日御沙汰を拜し御
宣下書は奉迎員に護られ午前十一時十四分東京
驛發鶴見に向つた。

寫眞は

一、向つて右から三人目伊藤道海禪師



同盟寫眞

内地ニユース

第五一六號

◎總豫算案貴族院上程

(東京)十二年三月九日

前日衆議院を通過して昭和十二年度總豫算案は
即日貴族院に回付、九日の貴族院本會議は定刻に
開會右豫算案を上程、結城茂相起つて提案説明
あり同午后一時半より予算總會に移され一問一
答の形式で予算案を俎上に巨細に検討さるゝこ
ととなつた。

寫眞は

一、結城茂相の提案説明

一、予算總會全景

(貴族院に於る寫眞撮影は本會議以外許可され
た先例がなかつたのですが、今回特に總會の
撮影を許可されたものであります。)



同盟寫眞

内地ニユース

第三一八號

◎第三十二回陸軍記念日

Ⅱ全市に渦巻く軍國調Ⅱ

(東京)十二年三月十日

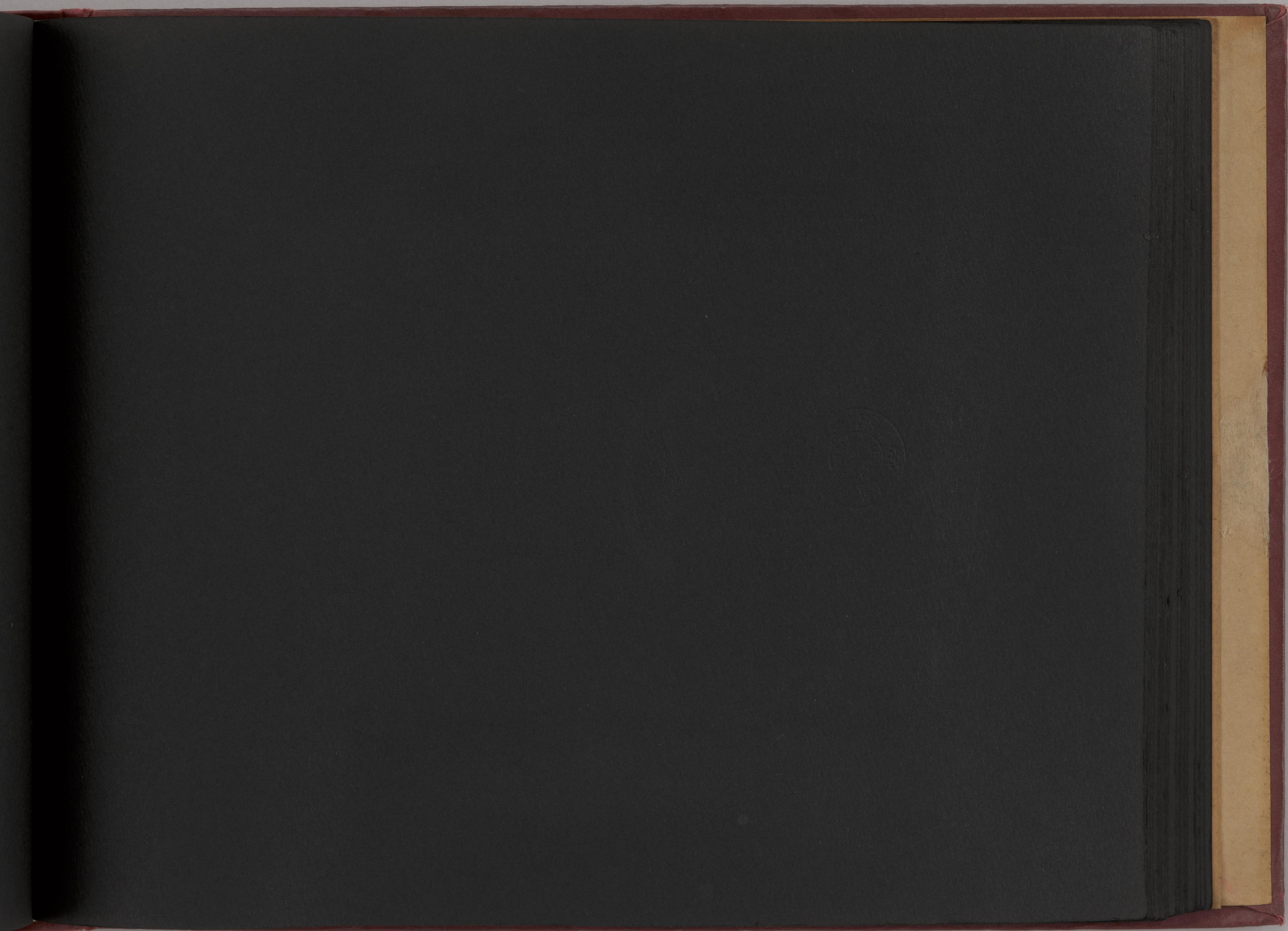
日露の役後滿三十二周年の光輝ある陸軍記念日は本格的軍備充實の非常時局を反映して十日全國津々浦々で例年にも増して一層盛んに行はれた、この日帝都では尊き護國の英靈永へに神鎮まる九段靖國神社社頭には長くも大元帥陛下の親臨を仰ぎ奉り林首相以下、現役、在郷將星其他約三千四百五十名が大祝賀會を催した外軍樂隊の市中行進、劃期的の航空ペーヂェント、日比谷公會堂の祝賀の夕等と全市をあげて「日露戰勝」光榮の日をしのばせる。

寫眞は

一、祝賀式場に臨御の天皇陛下 (寺内偕行社長
の萬歳)

一、銀座の音楽行進







同盟寫眞

内地ニユース

第三號

◎瑞西留學時代の大山元帥の寫眞

―ゆかりの陸軍記念日に發見さる―

(東京)十二年三月十一日

軍神大山巖元帥が瑞西留學當時の洋服姿の珍らしい寫眞が國際勞働理事會帝國政府代表の吉坂俊蔵氏が瑞西滯在當時發見して持ち歸り大山家へ寄贈した、故元帥の洋服姿の寫眞は同家には無くこの寫眞は名將大山がその専門である砲術と戰略、戰術を學び日本の危機を美事に打破して軍國日本の定礎を築いた輝ける苦闘時代(明治五年から七年までの二ヶ年ジュネーヴの「マルタン」家に寄宿してゐた三十二才當時の姿)を物語る貴重な珍品でゆかりの皇國の春を飾る陸軍記念日に大山家ではこの寫眞を飾つて喜びにあふれてゐた。

寫眞は

一、當時の大山元帥



同盟寫眞

内地ニユース

第三一四號

◎林首相官邸へお引越し

(東京)十二年三月十一日

歴代首相、鬼門の首相官邸は御難續きで廣田前首相時代に新日本間を建築、悪魔祓ひも終つたので元氣一ハイ林首相はいよ／＼外相官邸の假住居を引拂ふこととなり十一日午前十時から同十一時に亘り初治夫人總指揮の下に自動車で四回往復、一時間で引越を終つて了つた程一國の總理のそれにしてはあまりお粗末千萬な引越だつたが去月三日外相官邸に入つた時持つて來た身のまわり品だけなので夜具、衣服の他には大小様々な布呂敷が十敷個それに「新聞切拔」と首相愛玩の松の盆栽、組閣の時郷黨から贈つた加賀之獅子箱だけ。

寫眞は

一、總指揮の首相夫人

一、首相官邸の玄關



同盟寫眞

内地ニユース

第一一二號

◎佛國大使と瑞典公使親任狀捧呈

(東京)十二年三月十二日

佛國特命全權大使シモリス・アルセーヌ・アンリ
I氏は十二日午前十一時過ぎ正装に儀容を正し
宮内省差廻しの儀裝馬車にて山縣式部官の迎引
に依り齋然二重橋正門より参内、同二十分鳳凰
間に於いて天皇陛下に謁見仰付けられ恭々しく
信任狀並に前任大使の解任狀を捧呈、次いで鍋
島式部官の迎付に依り参内した瑞典國新特命全
權公使グイダール・バツゲ氏は御前に参進謁見
仰付けられ同様信任狀並に前任公使の解任狀を
捧呈した。

寫眞は

(自動車内)

一、参内のフランス大使(於大使館)

一、参内のスエーデン公使(於帝國李ル(安關前))



同盟寫眞

内地ニユース

第二號

◎内田康哉伯一周年忌

(東京)十二年三月十二日夜

「焦土外交」の生みの親元外相内田康哉伯逝いて一年、十二日夕六時からその一周年追悼會が東京會館で開かれた、參會者は佐藤外相、廣田前首相、若槻男、山本達雄男、酒井伯、林權助男、細川侯、町田民政總裁、荒木、菱刈、野村三大將、頭山翁、牛塚市長等朝野の名士三百餘名、故人の大寫眞の前で懷舊談にふけりつゝ、晚餐を共にして同九時散會した。

寫眞は

一、林男の挨拶



◎「樂壇の父」に祈る

タルコリ翁一周年

(東京)十二年三月十二日

わが「樂壇の父」アドルフ・サルコリ翁が淋しく遊いて早くも一年、けふ一周忌の慰靈祭が故翁の門下生の組織する「シエナ會」の手で盛大に行はれた。先づ午前九時麻布天主公教に三浦環、三上孝子、長岡とく子等のお弟子さん達が集つて故翁の冥福を祈かに祈つて後同十一時府中の外人墓地で「サ翁記念碑除幕式」を舉行、三浦環女史以下門下生をはじめとする樂壇関係者約五十名は故翁の面影を浮彫にした見事な記念碑の前で黙禱、アベ・マリアを歌つて慈愛深かつた故人の靈を慰め終つて午後二時から一同新宿高野フルீツパーラーに集つて午餐をとり「樂壇の父」のことどもを懐しく語り合つた。

寫眞は

一、相續者長岡とく子さんの挨拶へ向つて左か

ら、關係祐之介氏、三浦環女史



同盟寫眞

内地ニユース

第三號

◎春は美術の上野から

第七回獨立美術展開く

(東京)十二年三月十三日

光風會、大平洋會展と春の美術シーメン漸く
たけなは。反官展の獨立美術第七回展覽會は十
三日を招待日に四月四日まで上野東京府美術館
で華々しく開催された、入選三百四十二點、新
入選七十名、なほ今回は作品の大きさが百二十
號まで制限されてゐたこの外會員會友の出品八
十八點と會友故飯田操郎氏の特別陳列七點があ
る。

寫眞は

一、招待日の獨立展



同盟寫眞

内地ニユース

第五號

◎御名代の御安泰を祈る

少年國明治神宮祈願

(東京) 十二年三月十三日

御名代宮殿下として輝かしき御使命の下に來る
十八日御鹿島立あらせられる秩父宮同妃殿下の
御安泰を祈り奉るため東京聯合少年國の健兒約
六百名は全日本十萬國員を代表して十三日午後
二時半から明治神宮に於て秩父宮御安泰祈願祭
を行つた、日中にも煙々と輝く、かがり火を前
に神前に整列した國員等は神宮の修葺の後、眞
心こめて御航海志なかれかしと祈り了つて各分
國の代表廿五名は聯盟理事二荒芳徳伯、東京聯
合國、穴原、米本兩理事に引卒され秩父宮家に
伺候、少國民の誠心を言上した。

寫眞は

一、明治神宮にて



同盟

写真ニス

十二年三月十四日

五箇條御誓文 總文記念日に
融和事業団体 神宮参拝 第一号

五箇條御誓文 總文記念日の三月十四日を

國民融和日として各種の融和促進運動を行

つて来た融和事業団体の中 中央事業協

會と東京府社會事業協會では十四日午前八

時半 中央融和事業協會長 平沼騏一郎男

社會事業協會長 館府知事以下関係者二百

余名が明治神宮に参拝 續いて外苑日本青年

館と融和事業發展に關する懇談會を催した

写真は

平沼男以下の神宮参拝



同盟 写真 ニスラス

三月十五日

◎ 衆議院本會議

第一号

五個條 御誓文 漢發七十週年 在記念する
 衆議院本會議は十四日午前十時三十五分開會
 議員全出席 直ちに議事に入り 富田
 議長より 記念決議案文上程の旨宣言
 議員起立して可決し 同四十五分散會した
 写真は 全員の起立裡に決議案文朗讀の
 提案者代表 岡田忠彦 副議長



同盟寫眞 運動ニュース 十二年三月十五日

◎早大軍の練習始まる

(東京) 十二年三月十五日

各大學共學年試験も終つたので野球部では夫々合宿に立籠り練習を開始した、早大では新監督に田中勝氏を迎へ若原主將以下三十名の部員は數日來諏訪の森の合宿に集合、來るべきシーズンに一大飛躍を試むべく十五日から初練習を開始した。

寫眞は

一、早大の初練習(手前はリーダーイング・ヒツ

ター高須君)



同盟寫眞

内地ニユース

第二號

◎秩父御名代宮御近影

(東京)十二年三月十五日

來る五月英皇帝戴冠式に際し天皇陛下御名代として遠く英國に使さるゝ秩父宮、同妃兩殿下にはいよいよ十八日横濱出帆の平安丸で米國經田御渡英の途に就かせらるゝが御出發に際し十五日宮内省より兩殿下の御近影を貸下げられた。

御寫眞は

一、秩父宮、同妃兩殿下御近影

Ⅱ宮内省御貸下Ⅱ



◎ 國際自動車展

(ベルリン) 發

寫眞は(1)伯林カイザーダム開催中の國際自動車展に出品されたガラス製自動車「オリムピア」車を見學のヒトラー總統

(2)玩具の様な流線型連結車



◎ 肅正市選投票日に

林首相も清き一票

(東京) 十二年三月十六日

肅正市選の投票日十六日午前九時十分頃澁谷選舉區第八投票分會場の穩原小學校に林首相が中村秘書官帶同ひよつこり姿を現はした、リンカーン二三七五八號から降り立つと例のヒゲ越しの上目使ひで校門前に並べてある十四名の候補者の名札にジロリと一ベツをくれた後正私服二十數名に守られながら投票場へ、投票用紙を受取ると三番目のボックスへ投つて一寸難しい顔をする事約五秒、書き上げた用紙をうやうやしく持つて立會人に丁寧に一禮おもむろに投票箱におさめた後同十五分立去つたが同分會場約四千の有権者中三百五十七番目だ、總理大臣でも一票は一票だが非常時宰相の眼鏡にかなつた幸運の候補者は誰、たとへ落選しても以つて願すべしだ。

寫眞は

一、投票を終へた林首相



同盟寫眞

内地 ニュース

第一號

◎二日に迫る御出發を前に

秩父宮様 オックス・フォード會に御成り

(東京) 十二年三月十六日夜

御鹿島立を二日後に控へさせられる秩父宮同妃
兩殿下には十六日午前十時御挨拶言上の爲伺候
したアンリー佛大使並にスエーデン公使を引見
せられ十一時からは兩殿下御揃ひにて各宮御殿
を御訪問御暇乞ひの御挨拶を遊ばさん正午近く
御歸殿になつたが秩父宮様には午後二時四十五
分理研に御成り「原子核の研究室」「宇宙線の
研究室」を大河内所長の御案内で約一時間に亘
つて御視察遊ばされ次いで帝大のオックス・フ
ォード會に成らせられ長興總長其他と御會談遊
ばされた。

御寫眞は

一、帝大にて謹寫(中央秩父宮殿下)



同盟寫眞

内地ニユース

第二號

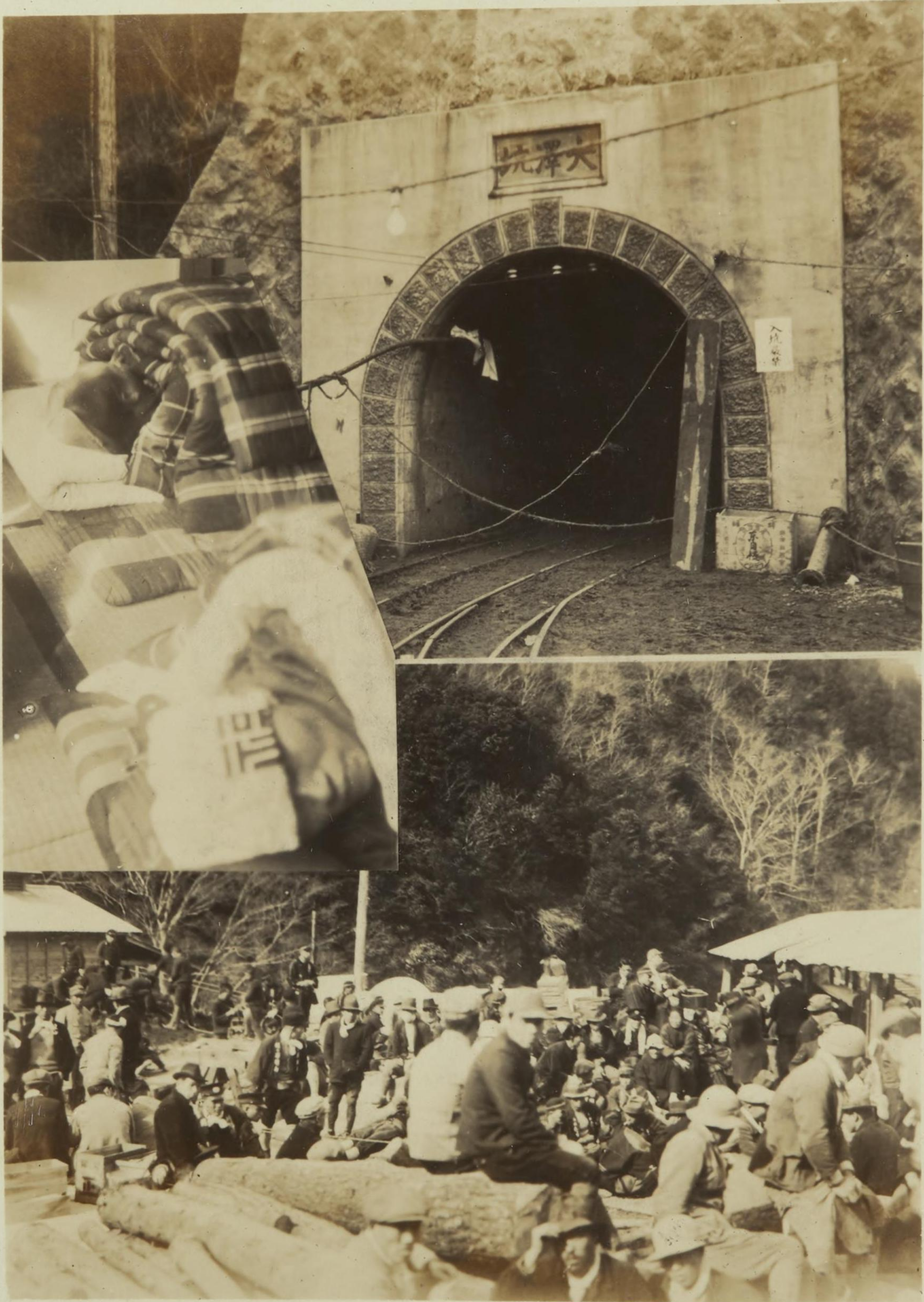
◎持越山地下四百尺の業火
↓坑内に毒ガス充滿↓

(湯ヶ原)十二年三月十七日

静岡縣田方郡上狩野持越金山の大澤坑地下四百六十尺の坑道に十五日午後〇時半頃から火災が起り支柱坑木に燃え移つたが間もなく消止め坑夫を坑口を密閉して引揚げた、所が十六日午前三時五十分坑夫四十九名が交替で坑口に入つて行つた所前夜の火災で充滿してゐたガスのため全部窒息したことが判明大仁署では直に救援隊を派遣し救出に努めてゐるが坑内はガスのため手の下しやうもなく絶望視されてゐる。

寫眞は

- 一、火作を起した大澤坑
- 一、安否を氣遣ふ家族達
- 一、救出された坑夫(於救護室)



同盟寫眞

内地ニュース

第三十三號

◎御名代秩父宮兩殿下

けふ晴れの御使命に御首途

(東京) 十二年三月十八日

友邦英帝國の輝しき御盛典ジョージ六世陛下立
に同皇后陛下の戴冠式に畏くも我が天皇陛下御
名代として御参列の秩父宮、同妃兩殿下には春
光うらゝかに照り映えるけふ十八日、萬國皇帝
陛下に御贈進の太鷲、菊花章頸飾、同皇后陛下
に御贈進の勳一等寶冠章を御携行八重の汐路は
るけく一路御東航、カナダを經由して英京ロン
ドンへと晴れの御鹿島立ち遊ばされた。

寫眞は

一、明治神宮御参拜

一、宮邸御玄關にて謹寫

一、御召自動車御出門

一、奉送

一、東京驛御發

一、横濱棧橋にて

一、横濱にて御見送りの各宮様(御先頭より高

一、松宮、同妃、三笠宮、閑院宮各殿下)

一、ボン・ボワイヤージユ

一、一路御發航







◎御造營成つた東宮御所

皇太子様來る廿九日に御引移り

(東京) 十二年三月十九日

皇太子殿下にはいよいよ來る廿九日午前九時宮
 城御出門、赤坂離宮内に新に御造營の東宮御所
 に移らせられる殿下を御待ち申上げる東宮假御
 所は赤坂離宮東門内約一町、離宮の東側に隣接
 した御質素な日本館で敷地は七千八百坪建坪七
 百七十四坪其の内約二百坪が御殿で石柱の正門
 内御車寄から廊下傳ひに奥御殿であるが御庭の
 廣芝から幽邃な離宮内苑に面して御居間を中心
 に清楚な御造りは陽光を受けて南面してゐる、
 御居間は御床間付きの十疊、御次ぎに御同様の
 御一間があるが、ゆくゆくは皇太子殿下と共に
 義宮様も御住居遊ばされる御部屋と承はる、更
 に謁見間、三陛下の入らせ給ふ御客室、御修學
 室、天皇、皇后兩陛下の御眞影を奉安せられる
 御日拜室約廿二坪の板敷になつた御遊戯室、御
 縁側のガラス屋根になつた御談話室、綠色の和
 やかな御飾りの御寢室、御食堂など、總べて御
 裝飾御調度品も全く整へられてゐる。
 寔算は

一、東宮假御所

|| 宮内省御貸下 ||



同盟寫眞

内地ニュース

第三號

◎ パパとママの結婚式

西條エリ子さんお目出度

(東京) 十二年三月十九日

日活のスター西條エリ子、横尾永子(二七)さんと松竹少女歌劇宣傳部の兼松戀己知君(二八)君の少女歌劇時代からの長い戀愛物語は漸く實を結んで來る廿一第城戸四郎氏の媒酌で結婚式を挙げ上野の精養軒で盛大な披露宴を張ることとなつた、兩人の戀物語は長いもので昨年十一月「港は浮氣風」を最後に銀幕から一時身をひいた頃には愛の結晶を宿し一月末には逸太郎ちゃんが出来、近く世田ヶ谷赤堤に新築した愛の巢に初めて同居する喜びの日を得つてゐる。

寫眞は

一、エリ子ママちゃんと逸太郎ちゃん



眞寫眞 海外ニュース 十二年三月廿日

◎子は寶

(カナダ・オンタリオ州ゴードリッチ) 發同盟
作りも作つたりめて廿一人の子寶、當地のチ
エームス・マツスさん(眞寫眞左端) 今度生れた赤
ちやんで丁度廿一人目、記念に居合せた子供十
五人を寫集めて撮つたのがこの寫眞、恐らくア
メリカ大陸で一番の大家族だらうと言ふ、産制
の本場は一寸皮肉みたいな存在です。

◎米の新旅客機

(シヤトル) 發
目下ボーイング飛行機製作所に於いてトランス
コンチネンタル・アンド・ウエスターン・エア
・ライン社の注文で製作中の大旅客機です、こ
れは千二百五馬力サイクロン・エンジン四基、
時速二百五十哩、夜間用には座席八、寢臺十八
書間用には座席三十二、婦人更衣室まで設備さ
れた完成すれば米國一です。

◎キツスお断り

(ロンドン) 發
流行性感冒のはやつて居るロンドンの一風景
「キツスしないので下さい」と札をさげて散歩に
出ましたがこの札大低効力がないをうです、だ
つてこの可愛い顔を見たら誰だつてキツスの一
位したくなるでせう。



同盟寫眞

内地ニユース

第三號

◎佐藤外相の補足説明

Ⅱ衆議院豫算總會Ⅱ

(東京)十二年三月廿日

十二年度追加豫算案を審議すべき衆議院豫算總會は午前十時三十分開會、議事進行に關して中村三之丞(民政)より資料の提出を督促したのち、木村正義氏(政友)の要求によつて米内海相より成都、北海兩事件に關し我が海軍の執りたる態度につき速記を中止して詳細なる説明あり次で質疑に入りの要求に依り佐藤外相起つて問題となつた新外交方針につき補足的説明を爲した。

寫眞は

一、佐藤外相の補足説明



盟通信 眞真三三一文、才一七。

回春季皇靈祭

東京三月十一日

春季皇靈祭の御祭典は宮中皇靈殿
の神殿に於て天皇陛下御親祭嚴えか行
はせられた高松宮殿下は御在京各皇族
万を御奉り林首相以下各閣僚親任官
其の他文武高官午前九時半前後より参
内著床あり皇靈殿には神樂祈莊重
なる裡に嚴えかれ御儀が行はせられた。

眞真は参内の林首相

首相官印にて。



通信

眞真ニエト大

オニエト

のパパとママの結婚式

西條エリ子さまお自出度

(東京)三月十一日

日誌スター西條エリ子ー横尾永子(七)

さんと松竹少女歌劇宣傳部の余松総(七)知

(八)君の結婚式は城戸少郎(八)夫妻の媒酌

で廿日午前十時から上野精養軒で行はれ

列席者は瀨川代議士夫妻を始め演藝界

係のえ々約三百名にえのお友達夕キーオリエ

等少女歌劇のスター連中も交り執は愛の結

晶まゝあるパパとママの形式的の式なんたか

紙両人くらかはに飲んで見えた。

眞真は新郎新婦と城戸夫妻



◎東洋一の大男金君入京

(東京)十二年三月廿二日

東洋第一位と云ふ肩書の名刺を持つた八尺に余る大男が入京した、朝鮮金羅南道求禮郡華嚴寺生れ金富貴君(三二)で世界第三位ださうだ、僧侶に似ずモダンな脊廣に身を固め體重三十七貫、足の長さ一尺三寸、カライ二十二吋、一日に三介の飯を喰ふすごさで、廿二日午前本所の錦糸公園に現はれ子供達と仲よく一時を過したが正午頃警視廳に現はれ榎本内鮮課長を訪れ横山總監に面會し「世界脊競べに各國を廻ることになりました」と挨拶した。

寫眞は

一、大男と子供達の脊くらべ



同盟寫眞

内地ニュース

第三號

◎近衛議長主催午餐會

(東京)十二年三月廿二日

近衛貴族院議長は廿二日正午院内議長サロンに
林首相以下各閣僚並に貴族院各派交渉委員を招
待恒例の午餐會を開き政府と各派交渉委員の懇
談の機會をつくつた。

寫眞は

一、於議長サロン



同盟寫眞

運動ニュース

第一號

◎マロー杯にお別れの會

(東京)十二年三月廿三日夜

我がオリムピック漕艇代表東大クルーのお土産
マロー・シガッタを前に愈々英本國へ返還され
るので日本漕艇協會及び東大漕艇部は廿三日午
后六時半から丸の内永樂俱樂部でこの思出の優
勝杯を中心に瀬田コーチを始め東大クルーを
待してマロー杯惜別の宴を張つた、尙ほカツブ
は廿八日横濱出帆の靖國丸で英國へ送られる
寫眞は

一、マロー杯惜別の會



同盟寫眞 海外ニュース 十二年三月廿三日

◎異郷で「我等の總統」に

(ロンドン) 發同盟

ロンドンで開催される英獨對抗小學生アツソシエーション。フットボール大會に出場のため渡英した獨代表小學生はロンドン市のマダム・テユツソー・ワツクス工品展覽會場參觀本物そつくりにくまく出來た「我等の總統」を見て大喜びで引き上げた

◎獨外相奧國訪問

(ウイenna) 發

獨逸外相フォン・ノイラート男はオーストリアを訪問、シュシュニツグ總理と會見獨逸外交調整其の他に就き重要懇談を遂げた。寫眞は右シュ總理と左ノイラート外相

◎ロンドンの流行

(ロンドン) 發同盟

戴冠色を滿溢したイヴニング・ガウン、下方の模様はロンドンのスカイライン



同盟寫眞

内地ニュース

第五號

◎深夜市會をやめて頂たい
安部黨首牛塚市長に進言

(東京) 十二年三月廿三日

市政明朗化を唱へて安部黨首以下廿二名の新議員を市政壇上に送つた社大黨ではその初顔合せに市會時間嚴守をはじめ三スローガンを決定したが廿三日朝十時半安部黨首以下新市議は市役所市長室に牛塚市長を訪問、市政運用に關し種種進言、深夜市會、黨派閥の除去、記念品贈呈廢止其他につき意見を述べ辭去した。

寫眞は

一、會見の安部黨首と牛塚市長